

1. 研究課題名

Dual energy CT を用いた金属アーチファクト低減における至適再構成の推定

2. 研究の目的

近年 Dual Energy CT が登場し臨床応用されるようになってきた。中でも仮想単色 X 線様画像の低 keV は金属アーチファクトを低減できることが報告されている。現状メーカー推奨値で骨画像に対し 110keV、3D 画像に対し 70keV を使用している。さらに去年の Ver UP で Bone 関数が追加されたため、最適エネルギーレベルの再考が必要と考えられる。過去の報告にて、骨画像の検討は行われているが、3D 画像に関しては現時点では検討されていないのが現状である。

今回我々は腰椎プレートに対し物理評価と臨床画像の評価を行うことで、3D 画像の最適エネルギーレベルを推定することを目的とする。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2017 年 6 月～2018 年 6 月に当院で腰椎椎体間固定術の経過観察 CT を受けられた方

●研究に用いる試料・情報の種類

情報および資料：CT 画像 等

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院診療技術部に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。情報の保管は研究責任者が責任を持って行います。

●研究期間

実施許可日～2019 年 11 月

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 診療技術部 研究責任者 板谷 春佑

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111（内 4579） FAX：011-685-8719